



TAKAHIRO AGARI

上利 尚大

カーブジェン株式会社
アジア事業部長

SBIRでの 取り組み

自動グラム染色と微生物推定AI技術を用いた 乳房炎の早期診断技術の開発

この共同研究は、国立大学法人広島大学との連携により、牛乳房炎の早期診断技術を開発・実証するものです。画像認識AI技術を活用することにより、原因菌を迅速に特定し、乳房炎による経済損失を減らします。また、抗菌薬の適正利用を促し、薬剤耐性菌の発生・拡大の抑制によりOne Healthに貢献します。自身は研究開発及び事業開発責任者です。

略歴

1985年:大阪府生まれ
2005年:大阪府立大手前高校卒業
2011年:岐阜大学応用生物科学部獣医学課程修了(獣医師)
2011年:滋賀県庁農政水産部
2018年:チュラロンコン大学公衆衛生学部公衆衛生学修士課程修了
2019年:京都大学医学研究科社会健康医学系専攻課程修了

目指すCxO像

SACとして、AI技術等の先端技術開発・導入、をリードし、One Healthの理念に基づいた、畜産業の持続可能な発展と公衆衛生問題の解決に貢献するCxO人材 (CEO、COO) を目指しています。国内外への事業展開を見据え、人と動物が健康に生活できる社会の実現と、新たな主役となる人材の発掘・育成にも注力していく考えです。

ビジネス モデル

